

3.1. 研修プログラムの名称及び概要

別紙3

プログラム番号 : 030400506

病院施設番号 : 030400

臨床研修病院の名称 : 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

臨床研修病院群番号 : 0304005

臨床研修病院群名 : 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名古屋市立東部医療センター初期臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	1)名古屋市立大学医学部附属東部医療センターは、病診連携を基礎とした地域の中核病院であり、一般診療でよく見られる疾患を始めとしてさまざまな急性期疾患の研修ができる。 2)名古屋市立大学医学部附属東部医療センターは総合病院として各科の専門医が充実しており、ローテート各科で専門の医師から指導を受けることができる。 3)名古屋市立大学医学部附属東部医療センターの各科は、関連学会の指定施設となっており、将来専門医を取得するために必要な研修ができる。 4)選択科目の期間を充実し、総合病院としての特徴と個人的希望を取り入れて、将来の進路などに合わせた個人にあった研修ができる。 5)充実した研修を可能とするために、選択科目において一部の科目を除き、名古屋市立大学病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターをはじめ研修協力病院、研修協力施設にて指導を受けることができる。 6)教育プログラムを重視しており、臨床研修センターによる症例検討会、抄読会、教育講座、少人数での実習が充実している。 7)救急医療に関しては、3次救急医療機関として年間約7000件の救急搬送を受け入れており、救急科や当直において、救急医療の指導を受けることができる。また、名古屋第二赤十字病院、名古屋市立大学病院、愛知医科大学病院での救急も選択により研修可能である。			
3. 臨床研修の目標の概要	○臨床研修においては、将来専門とする分野にかかわらず、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につける。 ○医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、患者を全人的にとらえ、安全で信頼される医療を行うために、医師としてふさわしい人間性と能力を養うことを目的とする。			
4. 研修期間	(2) 年			
備考	初期研修に引き続き専門研修が最大3年間可能			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
必修科目・分野	内科	030400	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	24週
	救急部門	030400	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	
		030402	名古屋市第二赤十字病院	12週
		030413	名古屋市立大学病院	
		030420	愛知医科大学病院	

	地域医療	0 3 2 0 4 8	愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院	4 週	一般外来 0.4 週 在宅診療 0.4 週
		0 3 5 3 0 3	国民健康保険上矢作病院		
		0 9 6 0 6 8	医療法人輝山会記念病院		
			医療法人豊隆会 ちくさ病院		
		0 7 0 0 0 2	医療法人生寿会 かわな病院		
	外科	0 3 0 4 0 0	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	1 2 週	0.6 週
	小児科	0 3 0 4 0 0	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	4 週	0.4 週
		0 3 0 9 1 5	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター		
	産婦人科	0 3 0 4 0 0	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	4 週	
		0 3 0 9 1 5	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター		
	精神科	0 3 0 4 1 3	名古屋市立大学病院	4 週	
		0 3 0 4 1 7	愛知県精神医療センター		
		0 3 0 8 1 0	医療法人資生会八事病院		
選択科目	選択科目	0 3 0 4 0 0	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	4 0 週	
		0 3 0 9 1 5	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター		
		0 3 0 9 8 7	名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院		
		0 3 0 4 1 3	名古屋市立大学病院		
		0 3 0 4 0 2	名古屋第二赤十字病院		
		0 3 0 4 2 0	愛知医科大学病院		
		0 3 0 4 1 6	愛知県がんセンター		
		0 3 0 8 1 0	医療法人資生会八事病院		
		0 3 0 4 1 7	愛知県精神医療センター		
		0 9 6 0 6 8	医療法人輝山会記念病院		
		0 3 5 3 0 3	国民健康保険上矢作病院		
		0 3 0 9 4 1	愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院		
		0 3 2 0 4 8	愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院		
		0 3 2 7 7 6	名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院		
		0 5 6 3 2 2	名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院		
		0 4 1 3 4 4	医療法人有心会 大幸砂田橋クリニック		
			医療法人豊隆会 ちくさ病院		
		0 7 0 0 0 2	医療法人生寿会 かわな病院		

備考 :

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週（内科 24 週、外科 12 週、救急科 4 週、麻酔科 4 週、地域医療 4 週、選択 4 週）

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週(但しへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。)

外科は、一般外科、乳腺内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科を含む。

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週

一般外来研修は、内科、外科、小児科、地域医療の研修中に並行研修として行う。

選択科目は、内科、外科、救急、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、病理診断科、地域医療から選択できる。

CPC：原則 1 年目に当院で行なう病理解剖に立ち会う。CPC に出席し、臨床経過について発表を行う。

CPC 後、臨床経過、病理結果、Ai から見た知見、CPC でのディスカッションを基に総括し、レポートを提出。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号 : 030400	臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
臨床研修病院群番号 : 0304005	臨床研修病院群名: 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次: いずれかに○)

プログラム番号：030400506

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。 * 1

(No. 1)

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号 : 030400
臨床研修病院群番号 : 0304005

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
臨床研修病院群名：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号：030400506

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。 * 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター(030400)	小児科			1 1 1 1 1			1 1 1 1 1							
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター(030915)	小児科			1 1 1 1 1		1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター(030400)	救急部門	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1
愛知医科大学病院(030420)	救急部門					1 1 1 1 1			1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター(030400)	外科	1 1 1 1 2	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		1 1 1 1 1	2 2 2 2 2				1 1 1 1 1	1 1 1 1 1
国民健康保険上矢作病院(035303)	地域医療						1 1 1 1 1		1 1 1 1 1					
医療法人豊隆会ちくさ病院()	地域医療				1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること